

タキタキッズプラザ 病児保育室だより (春号)



五月は水の空の色と 新緑の季節と重なりました。

2月には「中部国際空港開港、3月には「後、地球停開幕」と
続き、この1ヶ月は各地、大変な状況を目にすることが多かったです。

4月より17年度が始まりましたが、昨年度の病児保育室、利用状況は、

南室以来一番多くの方に利用いただきました。

常務市はやはり、近隣市町村の方が少しお知恵をいただき利用
いただいたものと思います。ありがとうございました。

今年は一歳児が非常に多く入園してきて、

人員的にもうかがって、お預かりの病児の増加も、17年

度の中で、スタッフも大変な思いで見守り

している大変なスタッフと子どもたちの葛藤

心の働きが感じられ、感謝し、お礼を

日とみは毎月でした。

と人形劇の年次大賞の子どもたち

可愛いがされたりしてうれしく思

って見られました。

今年度はご利用いただき病児は

「病児になったタキタキッズに行きたい」と

思っているお母さん、スタッフ全員で

お返ししています。



保育の風景

折紙コーナーで季節の折紙を楽しみます



お母さんへ



小児科医 瀧田

いつも病児保育を御理解
いただきありがとうございます。
病気が治った。
私は、小さい頃より絵本
を読んでいます。こんな
年を経ても、その頃の本を
思い出しますので、小さ
い頃に、良い本に出会うと、きっと
良いことがあると思います。
それで、親子で、読んで、うたを
うたう生活をもっと、
「タキ」
キッズプラザ
を御用意しています。興味のある
お母さんは、読みに来てくださいね!

『病児保育室の 本棚から』

本棚から



『サザのちいさい おとうと』 作：ルーシーカズンス
絵：訳：五味太郎

『くものこどもたち』 作：ジョン・バーニンガム
絵：訳：谷川俊太郎

『トンガのきいちごつみ』 作・絵：広野多珂子

心のあられるような素敵な絵本があります。